

2月未来寺子屋 おしながき報告版



史跡公園整備と歴史まちづくりについて



・本日のテーマ

- ① 赤塚次郎氏による講演
- ② 意見交換会

9:30 赤塚次郎氏講演

NPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク(ニワ里ネット)理事長。
愛知県埋蔵文化財センター副センター長を経て現職。

地域の歴史・文化遺産を核にしてその地域の歴史や文化・住民を大切にしながら地域ににぎわいを創出するにはどうしたらいいのかをテーマにお話しいただきました。



【講演の概要】

「文化遺産の見えるまちづくり」をテーマにお話をいただきました。

ニワ里ネットが管理している犬山市の「堀部邸」の活用を中心に犬山でのまちづくり活動について、管理者としてだけでなく、そこに昔から住んでいる方ならではの視点でお話いただきました。

現在、ニュースで話題になっている犬山が観光で大成功している話だけではなく、観光の光と影についての話を聞くことができ、本来「まちづくり」とは誰のためのものかということを考えさせられました。やはりそこに住んでいる人あっての「まちづくり」ではないでしょうか。その人たちが納得する無理やり感のない「まちづくり」に取り組んでいけたらと思います。

11:00 意見交換会

数人のグループに分かれて意見交換の後、各グループによる発表

- ・講演の感想
- ・本證寺史跡公園にも応用できそうなこと



【参加者の意見】

即席の3グループに分けて意見交換会を実施しました。各グループに共通した意見は若者や子育て世代をどう呼び込むか、また、市民に身近な街の歴史の価値に気づいてもらうきっかけ作りを行うことが大切ではないかということでした。

若者への認知度を上げることで、彼らの持つ SNS 等の情報発信力を間接的に利用して広範囲に周知する。また、市内での本證寺の認知度はまだまだ決して高いとは言えないので、まずは身近な人に知ってもらうことから始める。きっかけは歴史的なことだけでなく、公園での楽しいイベントでも構わない。別の目的で訪れ、結果として本證寺やその歴史的価値を知ってもらえればいいのでは等、短い時間にも関わらずたくさんの意見がでました。



11:30 視察研修について

・犬山市(5月17日(土))

犬山城周辺、青塚古墳等を予定しています。

11:35 次回の未来寺子屋について (3/15)

犬山と安城では似ている点も多く非常に参考になりました。特に堀部邸の活用の紆余曲折については、旧神谷家にとって示唆に富んだ内容だったと思います。神谷家もこの場所にふさわしい、地元住民が納得でき、なおかつ賑わい創出の起爆剤になるような活用案が求められます。この両者を両立させる活用を実現することは非常に難題と思われませんが、旧神谷家の活用開始までの期間に未来寺子屋を通してトライ&エラーを繰り返しながら最適解を見つけていきたいですね。

